

2025(令和7)年

1

No.457

安藤 徹 細木病院 化学療法・緩和ケア科部長

SOCIAL MEDICAL CORPORATION JINSEIKAI 社会医療法人仁生会細木病院グループ情報誌

年頭所感

2025

社会医療法人 仁生会
細木病院グループ
理事長 細木 秀美

土佐市鳴川の朝焼け（撮影：土佐市民病院 前副院長 板原隆〔細木信吾院長の義兄〕）

「大災害への心構え」

明けましておめでとうございます。今年は、令和7年巳年ですね。実は私は年男なのです。昨年のお正月には、能登地方の大地震と羽田の航空機衝突事件で、お正月どころではありませんでした。昨今、南海トラフの大地震の発生が近いと警鐘が鳴らされ始めて久しくなります。私の高校同期で京都大学元総長、尾池和夫先生によると、もう十数年すると、大地震の確率が上がると言われています。日本書紀第16巻には大地震が記載され、19巻には天武天皇時代の白鳳大地震が土佐の国で発生し、土地の大きな陥没の記録が残っています。実は、社会医療法人仁生会の創立65周年記念市民公開講座の講師に、土佐藩のご当主山内豊功様をお招きし、土佐藩の記録に残る大地震の貴重な話をお聞きすることができました。昔から怖いものは「地震、雷、火事、親父」と言われておりますが、親父の威厳はもうとっくになくなっていると自負しております。彼によりますと、江戸時代に高知を襲った大地震は、1707(宝永4)年の大地震です。その津波によって、12,000件の家屋が流され、死者と行方不明3,000名弱、牛馬542匹が流され、2万石のお米、塩489石、お茶339丸、鯉節51万節、船が768艘、漁網439帖、材木55,000本が流出しております。赤岡にいたケンピの西川屋さんが、地震が来れば津波が来る

ので、すぐに北の山に逃げることを皆に徹底したために、赤岡では一人の死者もなかったとの記録があり、今と一緒に、地震では、まず身の安全を確保して、安全な場所に逃げるのが第一です。今と違って木造家屋がほとんどで、襖と障子であっという間に燃えてしまう昔の時代は、火事が一番の怖いことでした。1667(寛文8)年、1683(天和3)年、1698(元禄11)年、1727(京保12)年と、4回にわたって、高知市は大火事に見舞われ、高知城も全焼しております。今は、国の基準で防火についてはしっかりしていますが、それでも全国各地で大火事が見受けられます。高知市の水害は、1686(貞享3)年に起こっています。高知市は鏡川(昔は潮江川)と江ノ口川に挟まれ、頻りに洪水に苦しめられていました。橋は流されるものですから、江戸時代には、今の天神橋しか許可されていませんでした。だから、大橋通りの名前が今も残っております。このように、昔の記録を紐解くと、現代でもどうすれば災害を防ぐことができるかを考える礎になるのではないのでしょうか。今年は、大災害時の昔からの記録を紐解いて、今からの防災の教訓と今後の備えの大切さについて再考する年にしたいなあと考えております。皆様の1年間が幸多きことと笑顔と幸せに包まれるように、心から祈念申し上げます。



情報誌「じんせい」のバックナンバーは、仁生会のホームページでご覧いただけます。

明けましておめでとうございます 本年もよろしく願い申し上げます

仁生会本部

理事長 細木 秀美

細木病院

院長 細木 信吾

仁生会本部



細木病院



三愛病院

院長 中村 寿宏

老人保健施設あうん高知

施設長 坂本 賢司

三愛病院



老人保健施設あうん高知



日高クリニック

院長 松本 和博

積善会

代表取締役社長 秋山 稔実

日高クリニック



積善会



ほそぎ診療所

院長 細木 秀美

ほか職員一同

細木病院 院長



細木 信吾

新年明けましておめでとうございます。新年を迎えるに当たり、昨年を振り返り、今年の抱負をまとめました。

2024年は、新型コロナ補助金終了、診療報酬改定、物価高が重なり、病院経営的に苦戦した1年となりました。一方で、新規入院患者数は大きく増加、患者満足度調査での満足度は向上し、病院の成長が実感できた嬉しい1年でもありました。昨年の大きな取り組みとしては、

ER（救急外来）拡張工事、『こえと嚙下（えんげ）のセンター』、在宅診療を行う『ほそぎ診療所』を新設しました。いずれの取り組みもこれから大きな実を結ぶものと期待しています。

さて、今年の抱負です。2025年は、地域の皆さんにとっての『面倒見のいい病院』を目指します。これは、奈良県が進める医療政策上の言葉です。増悪患者さんのER受け入れ、リハビリ、診療と介護の連携に加え、昨年から、在宅診療、食事摂取に不可欠な嚙下機能の維持と改善に取り組んでいます。今年も、認知症への取り組みを深めて、地域の皆さんの生活全体を支える病院でありたいと考えています。診療科に関しては、循環器内科、整形外科、精神科の強化を予定しています。特に、循環器内科では、

ホームページを充実させて皆さんに認知してもらい、『断らず面倒見のいい病院』を目指して、より多くの心臓病患者さんへの診療に寄与していきます。

院内での取り組みのキーワードは、『**学習する組織**』です。専門領域はもちろん、接遇やコミュニケーション能力、自己解決力における職員一人一人の成長を組織として促します。その中で、自発的で自由な活動を行う若手グループ、MSHP（Medical Staff Happy Project）が誕生しました。今年、MSHPが、高知県が主催する働き方改革事業である高知ワークスタイルアワードにチャレンジします。グランプリを目指した自由な発想と取り組みに期待しています。忘れてはいけない『細木病院グループよさこい踊り子隊』は、今年が参加20回目の記念『よさこい祭り』となります。皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

私個人としては、昨年、認知症サポート医の資格を取得しました。いま、認知症の概念が大きく変わってきています。認知症の方が暮らしやすい社会を実現するために、職員や地域の皆さんへ働きかけていきます。

本年も、細木病院の持つ、医療・介護・福祉の知識と技術によって、**地域の皆さんが『安心して住める街づくり』に貢献していきます。皆さんから、『細木病院で良かった。』と心から思ってもらえる病院を目指して、職員一丸となって取り組んでまいります。**本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



三愛病院
院長



中村 寿宏

皆様、新年明けましておめでとうございます。2025年の幕開けに際し、ご挨拶申し上げます。

まず初めに、昨年1年間にわたりご尽力いただいた全ての医療従事者、スタッフの皆さんに心から感謝申し上げます。皆さんの献身的な努力と情熱のおかげで、患者さんに喜んでいただける医療・介護サービスを提供し続けることができました。また、患者さんとそのご家族の皆さんにもご理解とご協力をいただいた

ことにも深く感謝いたします。

昨年は、いまだに残る COVID-19 対策とともに多くの困難がありましたが、その中でも私たちのチームは丸となり、困難を乗り越え、健全な運営を目指してまいりました。今年はその経験を糧に、さらに成長し充実をはかりたいと考えます。

当院の未来を見据えて、以下の目標に注力します。

- 1. 経営の安定** 診療報酬制度のため医業収益は抑制されている一方、物価上昇などによる病院コストの増大のため医療機関の経営は厳しいものになっ

ています。わかりやすい経営目標を設定・周知し、職員一同で協力し持続可能な経営体制の確立を目指します。

- 2. 職員スキルアップ** 専門職としてのスキルアップはもちろん組織人としての研修に注力し、人材力アップをはかります。これは患者さんの満足度アップにもつながるものと考えます。
- 3. 防災対策** 防災マニュアル、BCPの全職員への周知、防災教育を徹底し、救護病院として迅速かつ適切な対応ができるよう訓練を継続します。これらは従来から取り組んできたことですが、さらに充実させていきたいと思えます。

さて私事ですが、COVID-19のため長期休会しておりましたスポーツジム通いを12月に再開しました。今は体調と相談しながら運動しています。久しぶりの筋肉痛も心地よく感じるのは、この4年間踏み出せなかった一歩を踏み出せた嬉しさがあるためかもしれません。

これからも信頼される医療機関であり続けるために努力し、皆さんと共に一歩ずつ歩いていく所存です。新しい1年が皆さんにとって健康と幸せに満ちたものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

日高クリニック
院長



松本 和博

明けましておめでとうございます。昨年は元日から巨大な能登半島地震が発生して、どんな1年になるのか不安にかられました。幸い、以降大きな天変地異が起きることもなく、その後、日本人に感動を与えるニュースが海外から入ってきました。パリ五輪での夏季五輪過去最多のメダル45個の活躍や、アメリカで大谷選手の「50-50」達成です。他にも被爆者団体の全国組織（被団協）にノーベル平和賞が授与されました。広島、

長崎の被爆体験の伝承などを通じて核兵器の廃絶を訴え続けてきたこの団体の中に、自分の大学時代の恩師がいたことに誇りを覚えました。

昨年は日本も含めて、アメリカ、イギリス、フランス、韓国など、世界各地で国のリーダーや議会の勢力を決定する選挙が行われました。日本は石破茂さんが総理大臣に、アメリカはトランプさんが大統領に選任されました。今年のごことはよくわかりませんが、昨年はコロナ禍を経て徐々に経済は回復し、多くの産業も改善の兆しが見られました。

日高クリニックは一昨年と同程度の患者さんにおいでいただきました。この挨拶を書いている12月下旬はインフルエンザが流行してきました。マイコプラズマ肺炎

や新型コロナウイルス感染症、溶連菌感染症も同時に流行し外来は混雑しています。併設するデイケア、グループホームも多少の入退院の変動はあっても定員を満たしています。

今年は巳年（みどし、へびどし）です。蛇はしばしば嫌われ者扱いをされがちですが、一方で、脱皮を繰り返して成長することや、生命力の強さから、「再生」「復活」を象徴し、縁起がいい生き物とされることがあります。餌をたべなくても長く生きることから「神の使い」として崇められ、全国各地に蛇神を祀っている神社があります。

今後も日高クリニックは職員一同力を合わせて、地域医療に尽力していきたいと考えています。本年も幸多き、「巳」のりの一年になりますように心からお祈り申し上げます。

余談

12月も下旬になると年賀状を書く習慣は今も変わっていない。しかし年賀状のやり取りを辞退する年賀状が最近届くようになりました。生活様式の変化や年齢、SNSへの移行などいろいろな要因があります。高齢になり終活を意識した「年賀状じまい」が増えているようです。私にはいつの間にか年賀状が疎遠になった友人や昔の仲間がいます。今からでも遅くない。相手の状況や文面へ配慮して復活年賀状を送ってみましょう。



細木病院

第34回日本医療薬学会年会の発表報告

11月2日(土)～4日(月・祝)の3日間、千葉県
幕張メッセで「第34回日本医療薬学会年会」が開催
されました。本年会のテーマは「未来の医療をデザイン
する薬学・薬剤師の視点」であり、患者と医療従事者が適
切な薬物治療を選択し、実践できる「未来の医療」を薬
学と薬剤師の視点から議論するという趣旨で組まれたプ
ログラムでした。



学会参加メンバー

薬剤部から市吉主任、渡辺、山本の3名で参加してき
ました。私自身、初めての全国学会への参加でしたが、
発表演題の数、参加者も多く圧倒されました。当院から
は「心不全患者の再入院を防ぐために～初回問診票の有
用性～」という演題で、山本紗世が発表を行いました。
当院の発表は2日目、ポスターでの発表でした。発表開
始時刻になると当院のポスター前にも絶えずたくさんの
参加者が集まり、質問も飛び交い発表時間である45分
があっという間に過ぎました。私は今回発表者ではあり
ませんが、一緒に取り組んできたことに、これだ
けの方々が興味をもって聞きに来ていただけていること
が、とても嬉しく感じました。また、今回の学会参加で、
全国の施設の取り組みや発表を聞くことにより、日々の
業務の中で感じている課題の解決につながるような学び
も多々あり、とても良い経験となりました。

今回の経験を生かして、今後も細木病院のため、患者
さんのため、地域のために、より良い医療を提供できる
薬剤師になれるよう努めていきたいです。

(薬剤部 渡辺朱里)

三愛病院

「であい・ふれあい・ささえあい」 一宮ふれあい祭り開催

11月30日(土)第21回一宮ふれあい祭りが、土佐神
社境内を主会場に開催されました。天候に恵まれ、老若
男女、地域内外からたくさんの参加者が集まりました。

三愛病院グループでは、毎年この催しに救護所、健康
相談、作品展示などで参加しており、今年も実行委員会
の段階から関わらせてもらいました。高知市布師田・一
宮地域包括支援センターは介護相談を主に担当し、地域
の困りごとや相談の機会が増えるようにと努めています。
当日もお声を掛けていただいた中で、支援につながった
ケースがありました。

あうん高知通所リハビリは、利用者の方が作製し寄付
してくださった「爪楊枝ケース」を配布しました。細か
な折り目も美しい仕上がりで、台紙



三愛グループ介護事業所作品展示

には通所リハビリ
のワンポイント情
報を付け、皆さん
に喜んでいただき
ました。

神社の境内に
は、福祉事業所や



熱気あふれる餅投げの様子

地域の皆さんが中心となって、出店や大人も子どもも楽
しめる体験コーナーがいくつも設けられていました。ス
テージでは日頃の練習成果を発揮して見事なダンスが披
露され、カメラやスマホがステージを取り囲み、次々と
笑顔が写真に収められていました。

恒例のビンゴ大会は、ビンゴカードの配布枚数が昨年
と比べ物にならないほど増え、大変な盛り上がりを見せ
ました。また、餅投げは特に子どもたちの熱気に圧倒さ
れるとともに、地域に浸透したお祭りなのだという実感
を改めて持ちました。また来年も、しなねの杜で元気に
お目にかかれることを楽しみにしています。

(高知市布師田・一宮地域包括支援センター 池内智子)





今年の巳年の皆さん

(50音順)



細木病院
外来
診療助手
榎本 美絵

明けましておめでとうございます。
ヘビは気に入っておりませんが、
また、年女を迎えました！今年こそ
は、一皮むけたらいいなと思っております。

日々、患者さまの気持ちに寄り添いながら、医療従事者のサポートや、お役に立てるよう頑張ります。楽しいことみつけをし、“笑い”ある一年にしていきたいです。よろしくお願いいたします。



細木病院
在宅部
副部長
廣田 明美

明けましておめでとうございます。
「看護とは」を追い求め、早40年になろうとしています。まだまだ自分の未熟さを感じ、若い世代のフレッシュな感性から多くの学びをもらっている毎日です。在宅部にて介護保険事業や訪問診療にも携わり、出前講座から認知症カフェなど地域の方とのふれあいに人生の豊かさを感じています。たくさん学びをお返しできるように尽力していきます。今後ともよろしくお願いいたします。



三愛病院
医事課
事務員
嶋崎 一通

明けましておめでとうございます。
三愛病院に入職し、早20年以上がたちました。2025年の干支は乙巳(きのとみ)といい、「努力を重ね物事を安定させていく」という意味合いを持つ年だそうです。

今の自分があるのは、まわりの方々に恵まれ、支えられてきたおかげです。自分も今年の乙巳の意味合いを意識して努力を重ね、支えてもらった周りの方々の力になれるよう、頑張っていきたいと思っております。

今年もよろしくお願いいたします。



細木病院
小児科部長
医師
細川 卓利

明けましておめでとうございます。
小児科診療を担当しております。細木病院に入職して早くも14年目となりました。スタッフの皆さまに支えられ、お会いするお子さまやご家族から多くを学び、新たな気づきに満ちた毎日です。今後も、さまざまな面でお子さまとご家族の健康に貢献できるよう、粘り強く慎重に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



仁生会本部
財務課
主任
長野早希子

明けましておめでとうございます。
私は財務課で経理を担当しています。これまで多くの方々に支えられ、おかげさまで入社6年目を迎えることができました。近年ではインボイス制度の開始など税制改正により業務にも変化がありました。今後もより会計の知識を深め、変化にも対応できるように日々成長していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



細木病院
医療技術部
理学療法士
宮地 桃香

明けましておめでとうございます。
謹んで新春をお祝い申し上げます。
私は回復期に配属されており、身体機能の改善を図り、主に在宅復帰に向けたリハビリテーションを実施しています。リハビリを継続することで、元気に歩けるようになって退院されていく姿を見ると、理学療法士としてやりがいを感じます。
今年も自己研鑽を怠らず、他職種と連携しながら一人一人に合わせたリハビリテーションを提供できるよう頑張りたいと思っております。



細木病院
人事総務課
事務員
東崎美乃里

明けましておめでとうございます。
昨年7月に入職し、前職の知識を生かして災害対策の担当となり、半年がたとうとしています。

今年は、大きな訓練が2つ控えており、ワーキングメンバーの皆さまとともに準備を着実に進めているところです。細木病院職員の皆さまとの出会いに感謝し、さらに成長できればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



細木病院
北3病棟
看護師
横畠 大貴

新年明けましておめでとうございます。細木病院に入社し早12年目になります。体にガタが来始めた今日この頃ではありますが、病棟や他職種のスタッフ、家族に支えられ継続して勤務できていることに大変感謝しております。今年巳年ということで、脱皮して以て大蛇となるよう、公私ともに新たなチャレンジの1年とし、患者さまへ、より良いサービスの提供ができるよう精進したいと思います。皆さま今後ともよろしくお願いいたします。



No.407

リレー・エッセー「ナウ・レッツ・ビギン」

仁生会の幹部が毎月リレー投稿しているエッセーです。

Now, let's begin!

細木病院コンシェルジュ

～よろず相談所＆ほおっちょけん相談窓口～

おもてなし
案内人

細木病院の新たな取り組みとして、本館受付前にコンシェルジュが立ち、来院者のさまざまなお悩みや要望に対応しております。今回はコンシェルジュの一人で発案者の、廣井副院長兼在宅部長に思いを語っていただきました。

11月18日から、細木病院の入り口に立ち始めて、いろいろな側面から、病院を見ることができています。院内掲示物の更新や、空調などの環境整備はもちろんのこと、危機対応や職員の接遇など、改善できることは、迅速に対応しています。高知市の指定を受けた「ほおっちょけん相談窓口」も兼ねており、地域の困りごとの相談を受けて、関係機関へつなぐ役割も果たすようにしています。いろいろな事柄に対して、走り回りながらも、常に親切に対応している医事課の職員、お手本になるくらいの挨拶をしながら丁寧



に清掃をする積善会の清掃職員、そして患者さんや家族の方々、業者の方々、病院入り口では、たくさんの人々が交差しながら、時間が過ぎていきます。さまざまな感染症の方々も滞在している病院で、マスクせずに、来られる人に対して、強制はできませんが、「マスクの着用にご協力をお願いします」と、頭を下げて呼びかけています。しかし、その職員に対し、怒号でお返事される方が、どうしてもおいでます。怒鳴られても、にらまれても、患者さんのため、職員のために頭を下げて居る職員が居ることを、忘れないでください。「この病院でよかった」と、その瞬間にここに居るみんなが思ってもらえるように、寄り添った対応で、つながっていければ幸いです。何かについたら、コンシェルジュ相談窓口へどうぞ。(平日の月曜～金曜日、10時から16時まで対応しています。)

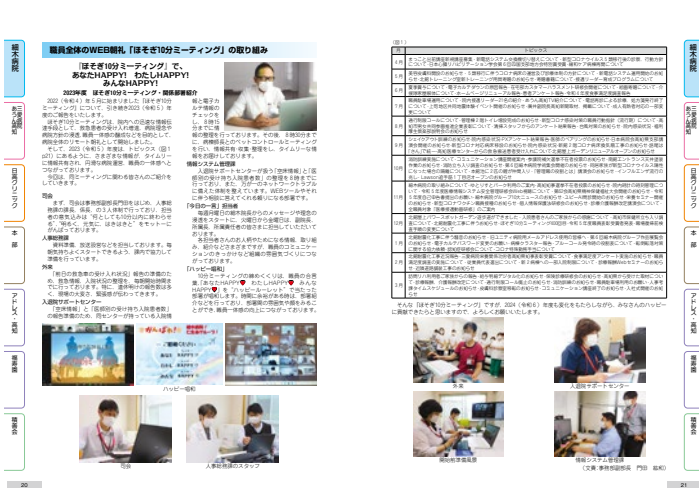
（副院長 兼 在宅部長 廣井三紀）

仁生会

仁生会年報2023(第25号)完成!

このたび、社会医療法人仁生会細木病院グループの業績集『仁生会年報2023(令和5)年度第25号』が完成しました。理事長および各病院長挨拶、グループ沿革、各院業績情報など、盛りだくさんの構成です。

当年報は、国立国会図書館にて国の知的資産として半永久保存されます。また、当法人ホームページでもご覧いただけます。ぜひご一読ください。



(人事総務部広報課 安田貴彦)



令和7(2025)年2月予定		月		火		水		木		金		土		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前		
本館 1階	内科	1診	中村寿宏 (糖尿病外来)	小野寺真智	中村寿宏 (糖尿病外来)	細木秀美 (肥満外来) ※第2週のみ	中川 治	森下美智子 (リウマチ膠原病)	猪狩俊介	森下美智子 (リウマチ膠原病)	上村千鶴子	品原正幸	猪狩俊介	
		2診	上村千鶴子	品原正幸	高知大 井萱俊希			上村千鶴子 ～16:30	小野寺真智	高知大 北岡佑介	高知大 安田早耶香	高知大 澤村大造	担当医 岩崎泰正 <small>(交代)</small>	
		3診			渡部伸一郎 小笠原史也 (第2・4週)									
	内 視 鏡				小野寺真智		小野寺真智							
	循環器内科 予約制 ☎088-845-5291		西本美香											
	整形外科 予約制 ☎088-845-5291		高知大 田所伸朗 9:30～12:00											
	小児科 小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで		橋詰 稔	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種(予約制)	高知大 上村智子・濱田朋弥 (交代) 13:30～15:00 予防接種(予約制) ※上村医師は診療16:30まで		橋詰 稔	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔 13:30～15:00 乳児健診(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種(予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔
	耳鼻咽喉科		横畠悦子	横畠悦子			横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	高知大医師
	皮膚科		安井喜美	安井喜美		安井喜美 14:00～	安井喜美	安井喜美			安井喜美	安井喜美 14:30～ (第3週15:00～)		高知県立大教授 池田光徳 予約のみ
	泌尿器科					山本志雄					山本志雄			
精神科 予約制 ☎088-845-5291		森田啓史												
放射線科		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	
東館 1階	健 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		担当医		担当医				



令和7(2025)年2月予定		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後			午前	午後	午前	午後	午前	午後
小児科 / 内科		松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	定休日		松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博
整形外科												北岡和雄 (隔週)	

在宅療養支援診療所
診療科目/内科

ほそぎ診療所

〒780-0926 高知市大膳町1-25 2階 予約・お問い合わせ ☎080-2990-1279
診療時間/9:00～12:30、13:30～17:30 休診日/土、日、祝日

ご存じですか?!

ソーシャルワーカーからのミニ情報

「医薬品副作用被害救済制度」を知っていますか?



病院で処方された薬や薬局で買った医薬品を正しく使用したにもかかわらず、副作用が起きる可能性があります。入院治療が必要な程の健康被害が生じたときに、医療費や障害年金などの救済給付を行う公的な制度が「医薬品副作用被害救済制度」です。健康被害者の迅速な救済を行うこと



を目的としており、お問い合わせや手続きは医薬品医療機器総合機構に電話またはメールでご相談できます。

詳しくは、(独) 医薬品医療機器総合機構救済制度相談窓口(電話番号 0120-149-931、メール kyufu@pmda.go.jp)へお問い合わせください。



(三愛病院 地域医療連携室 山本明公子)



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

令和7(2025)年2月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
本館1階	外科	1診	上地一平	尾崎信三 (乳腺・甲状腺)	尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三		
		2診		中村衣世											
	緩和ケア科 <small>完全予約制 ☎088-873-3806</small>				安藤 徹	安藤 徹		安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹
	痛みの外来(ペインクリニック)				細川滋俊							細川滋俊			
	整形外科	1診	北岡和雄		山川晴吾	北岡和雄	山川晴吾	担当医	北岡和雄	高知大教授 池内昌彦 予約のみ	北岡和雄	山川晴吾	高知大 喜安克仁		
2診		山川晴吾	塩田尚史 (手術予定による)	塩田尚史	高知大 泉 仁	塩田尚史	塩田尚史		塩田尚史	新 北村亜以	北村亜以	塩田尚史			
小児整形外科			山川晴吾												
1・3階	放射線科		耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 松本知博 9:00~12:00	高知大 山西伴明 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 仰木健大 13:30~16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃		
本館2階	総合診療科			矢野博子				上田祐二 (第1~3・5週) 白神 実	矢野博子	澤田 努 14:00~			上田祐二 矢野博子		
	一般内科			森下美智子 (リウマチ膠原病 第1・3・5週)	松田勇蔵 品原正幸					松田勇蔵				担当医 (2名)	
	循環器内科 <small><ほそぎハートセンター></small>		古川敦子	西本隆史	細木信吾	細木信吾	山本哲史	山本哲史	古川敦子	細木信吾	山本哲史	宮地 剛	宮地 剛	担当医	
	心臓リハビリテーション科		岸之上隆雄	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香		
	呼吸器内科		白神 実	小林 誠			小林 誠		白神 実	小林 誠	白神 実				
	糖尿病・内分泌内科		熊谷千鶴	西岡達矢	高知大教授 西山 充 (甲状腺外来)	熊谷千鶴	西岡達矢	西岡達矢	西岡達矢 (甲状腺外来)		篠原雅幸	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴 高知大 田口崇文 (甲状腺外来)	
	腎臓内科					(西岡達矢)			矢島愛治		高知大教授 寺田典生				
	小児科 <small>予約制 ☎088-820-6780</small>	1診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	堂野純孝	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝	午後も 診察あり	
		2診	齊藤由実	齊藤由実 ~16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那		竹内愛那	堂野純孝	堂野純孝	午後も 診察あり	
		3診					中岡祐子 4F予約接種		竹内愛那 (小児アレルギー外来 ~15:00)		竹内愛那 (小児アレルギー外来 ~15:00)	堂野純孝	堂野純孝	午後のみ診察 細川卓利 ~15:00	
神経小児科 <small>予約制 ☎088-820-6780</small>			細川卓利						細川卓利				午後のみ診察 細川卓利 ~15:00		
小児専門外来 (低身長・甲状腺等) <small>予約制 ☎088-820-6780</small>						新井淳一	新井淳一	新井淳一	新井淳一				午後も診察あり 新井淳一 ~15:00(月2回)		
小児こころの外来 <small>完全予約制 ☎088-820-6780</small>					中岡祐子					中岡祐子	島崎真弓 中岡祐子				
本館4階	脳神経外科			栗坂昌宏 (検査)	高知大教授等		栗坂昌宏		栗坂昌宏						
	耳鼻咽喉科		兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	
	泌尿器科		矢島愛治	あしだ 蘆田真吾	あしだ 蘆田真吾	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治			高知大医師	
本館5階	健診・人間ドック (健康管理センター) <small>完全予約制 ☎088-822-7264</small>		森下延真	松田勇蔵	森下延真		森下延真	森下延真	森下延真	森下延真 弘瀬祥子	森下延真				
	乳がん		中村衣世						中村衣世		尾崎信三				
本館6階	美容皮膚科		三好みちよ	三好みちよ 15:30~16:30※	三好みちよ	三好みちよ	※ピーリングを除く再診の 施術(2回目以降)のみ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内視鏡検査室		上田祐二	しょうぶ 常風友梨 (大腸内視鏡)	上田祐二	弘瀬祥子	弘瀬祥子 矢野有佳里 佐竹朋美	高知大教授 宮地英行	高知大教授 宮地英行	弘瀬祥子	市川博源				
北館1階	歯科 <small>完全予約制 ☎088-802-3366</small>		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子		
	こころのセンター 9:00~12:00, 13:00~16:00に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。	精神科 心療内科	初診	河野裕子	佐々木雄志				吉岡隆興 (もの忘れ外来)	徳岡雅嘉	徳岡雅嘉	河野裕子			
		再診	吉岡隆興	徳岡雅嘉	河野裕子	徳岡雅嘉	吉岡隆興	河野裕子	徳岡雅嘉 高知大 森田耕吉	佐々木雄志	佐々木雄志	河野裕子	吉岡隆興 (第1・3週) 佐々木雄志 (第1・3週)		
皮膚科 / 形成外科			野田理香 ~16:30			野田理香				野田理香			野田理香 (第1週)		